

先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業における利用料金の考え方について

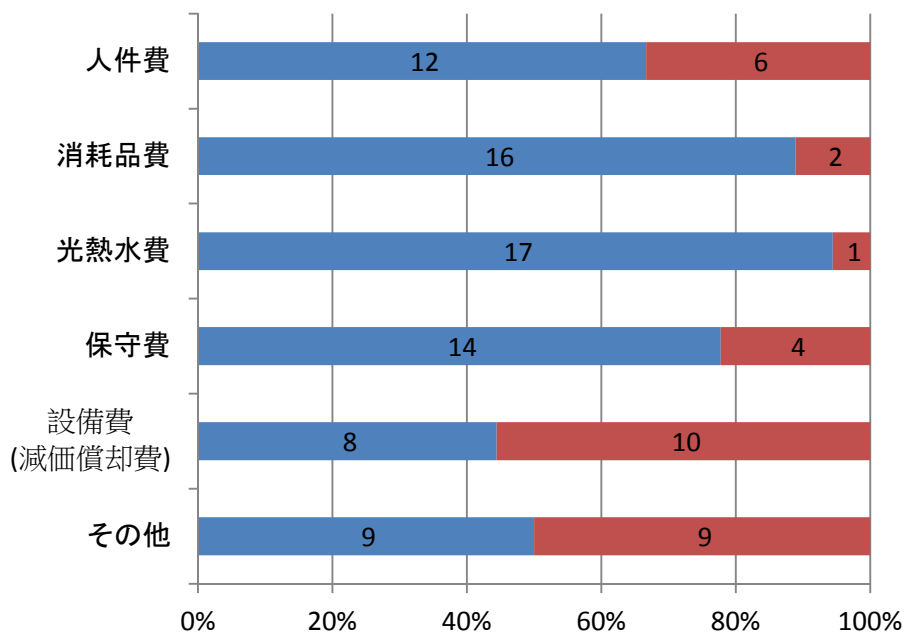
- 共用施設における利用料金の考え方について、先端研究基盤・プラットフォーム形成事業を実施している機関の平成25年度事業計画の考え方を集計
- 集計対象は、成果非公開型及び成果公開型の両方において利用料金の内訳を設定している機関(18機関)

先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業における利用料金の考え方①

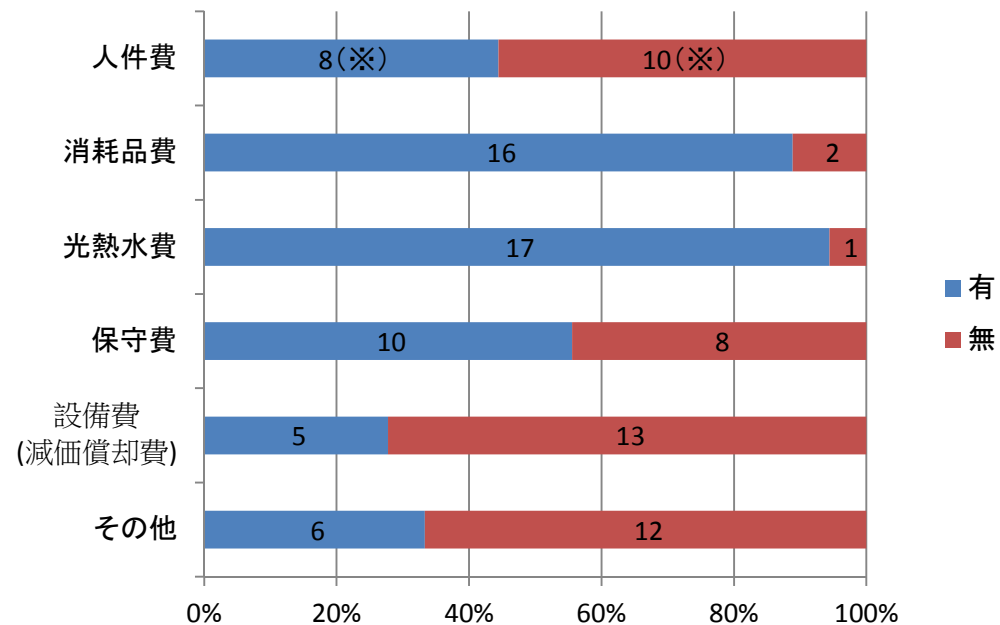
- ・費目毎にみると、光熱水費・消耗品費を積算根拠に含めているケースが多い
- ・成果非公開か成果公開かで利用料金の算定に含める費目に違いがある

○利用料金の積算根拠として勘案している費目

成果非公開の場合 (N=18)



成果公開の場合 (N=18)



(※) 学術界向けの場合は、人件費を含む機関数が7、含まない機関数が11となる

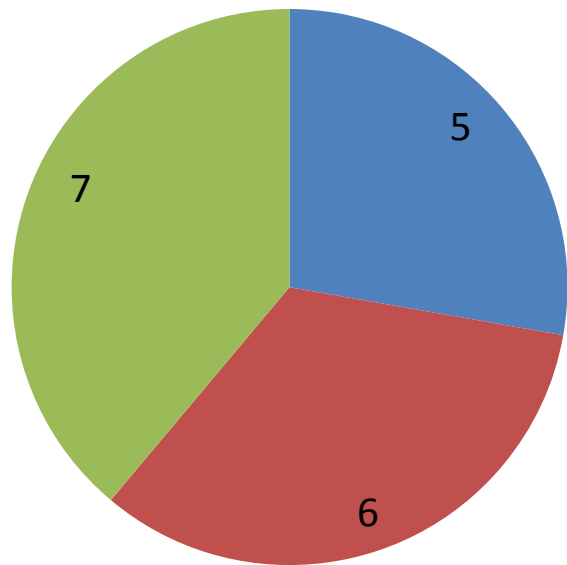
<注>

- ・「設備費(減価償却費)」には平成24年度補正予算による高度化取組に係る費用は含まない
- ・「その他」は、建物維持費、保険料、指導料、ソフトウェア費用等

先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業における利用料金の考え方②

- ・成果非公開型と成果公開型で利用料金に差をつけている機関は全体の3分の2
- ・差のつけ方は、費目の一部を積算から除外するケースと、負担割合を変えているケースがある

○成果非公開型と成果公開型における 利用料金の算定の違い(N=18)



■ 差をつけていない

■ 費目の一部を除外

■ 負担割合を変えている

○成果公開型の算定で除いている費目

- 人件費を除いているケース : 4件
- 保守費を除いているケース : 4件
- 設備費を除いているケース : 3件

○負担割合を変えている場合の考え方

- ・非公開型の5割としているケース : 4件
- その他 : 25%、3割、7~8割

大型放射光施設(SPring-8)における 利用料金の考え方について

SPring-8 共用BL及び専用BLの利用制度 概要

大型研究施設における施設利用料金の考え方については、国際的学会であるICFAやIUPAPのガイドラインにそって、実験に関する費用は原則無料で、旅費や滞在費については利用者負担となっている。ただし、企業等による成果非公開の実験に関する費用については、有料としている。

利用料金

右の利用料金体系に基づき、利用料を徴収。

※共用ビームライン(共用BL):

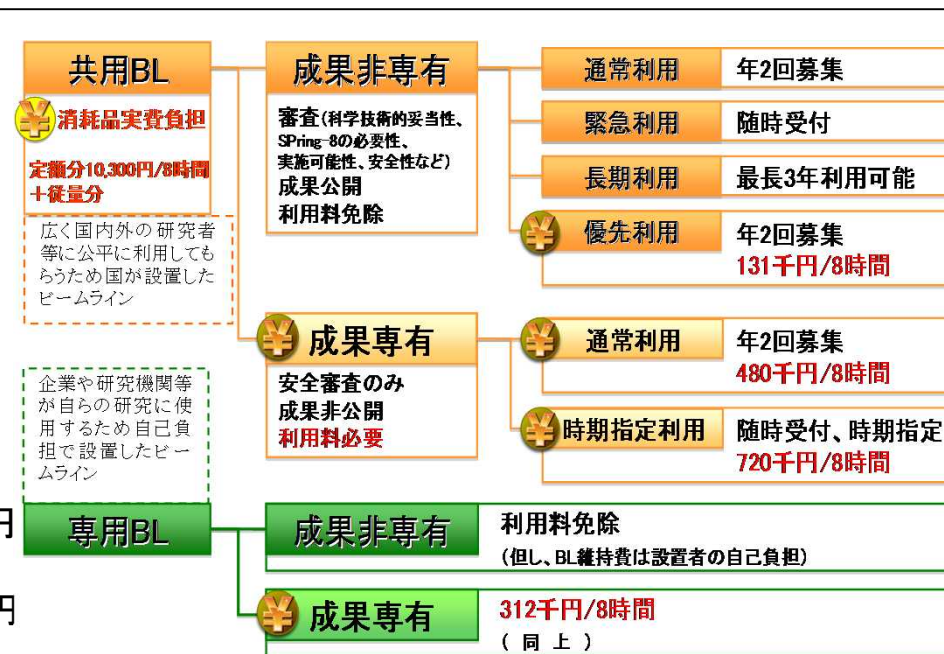
広く公募により研究者が利用するための装置。国の補助により理研が設置。(現26本)

※専用ビームライン(専用BL):

産業界等が自ら使用する等の目的で設置。**建設費及び運営・維持管理費は設置者が負担**。(現17本。運営・維持管理費は推定約13億円)

<参考> 利用料収入等に関する状況 (H22年度)

- ・利用料収入 3.5億円
- ・消耗品実費負担 1.3億円



● 欧米の施設での利用料金等状況 (H21年12月調査時点)

	成果公開時	成果非公開時 (1シフト当たり)
米国 APS	無料	約22万5千円
欧州 ESRF	無料	約29万9千円~59万3千円
SPring-8	無料	31万2千円~72万円

<留意点>

※1 換算レートは1ドル=77円

※2 換算レートは1ユーロ=103円。料金設定に幅があるのは、加盟国・非加盟国 によって料金が違うためである。

■ 事業仕分け結果を踏まえた取組の内容

事業仕分けでの「自己収入の増加に向けた努力が必要」とのご指摘を踏まえて、以下の4点に取り組んでいる。

- ①優先利用について、時間枠の拡大と応募資格の緩和(平成22年10月より拡大)
- ②時期指定利用の枠内のサービスである「測定代行」制度の拡充(平成24年度から「光電子分光」の新規追加に向けて測定装置などを整備中)
- ③有償利用増加に向けた施策の充実を検討
- ④新規利用者開拓に向けた広報・周知活動の充実

成果専有利用料金の内訳（専用BL及び共用BL）

〔専用ビームライン(BL)利用料金〕(時間単価)

- { SPring-8の運営費(ただし共用BL及びそれに付属する建物に係るものを除く)
- + SPring-8の固定資産税(ただし共用BL及びそれに付属する建物に係るものを除く)
- + SPring-8の火災保険料(ただし共用BL及びそれに付属する建物に係るものを除く)}
- ÷ 全稼動BL数
- ÷ 供用時間

〔共用ビームライン(BL)利用料金〕(時間単価)

- 上記専用BL利用料金
- + (共用BLの運営費 + 共用BLの固定資産税 + 共用BLの火災保険料 + 共用BLに付属する建物の運営費、固定資産税及び火災保険料)
- ÷ 稼動共用BL数
- ÷ 供用時間

注) 1シフト=8時間

〔専用BL〕

加速器～蓄積リングまでの経費負担 時間単価: 39千円

専用BLにおける成果専有利用料金
39千円/時間

↓
312千円/シフト

〔共用BL〕

共用BLで発生する経費負担 時間単価: 21千円

共用BLにおける成果専有利用料金
60千円/時間

↓
480千円/シフト
成果専有時期指定利用料金(時期指定なしの50%増)
720千円/シフト